

国立大学法人  
京都教育大学 2016  
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

# キャンパスマスタープラン

C A M P U S M A S T E R P L A N

【緑地保全マスタープラン】



### 緑地保全計画の位置づけと概要

藤森キャンパスは、深草丘陵西側の緩傾斜原(深草野と呼ばれる砂礫層)に位置し、敷地面積140,724㎡、構内標高差約12mで東高西低のなだらかな斜面である。ここは、第二次世界大戦終了までは軍用地で歩兵第九聯隊の営舎があった。戦後、合衆国駐留軍に接収された後、昭和32年に本学の前身の京都学芸大学が当地に移転し現在に至っている。学内に見られるクスノキやイチヨウなどの大木は戦前からの樹木と思われるが、その他にも多くの樹木が繁茂し、緑豊かな構内となっている。また、越後屋敷地区にある第二学舎は、学生寮・国際交流会館・環境教育実践センターからなる静かなキャンパスである。ここもかつては軍用地であり、第十六師団輜重部隊跡地とされている。現在は、環境教育実践センターの農場(栽培学習園)や森(樹木見本園・環境共生園)などが広がる緑豊かな環境にある。

大学構内に生育する多様な植物は、場所の環境に応じた植物を形成していることから、教育・研究の対象として利用されるのみならず、学生・教職員の諸活動の背景として大学環境の中核となる重要なものである。これらは、本学に在籍した教職員の一方ならぬ努力により、植栽及び保全が続けられた結果の賜物である。我々はこの宝を受け継ぎ、次代に渡していかなければならない。そのための指針として、大学の緑を調和のとれた一つの景観としてまとめ、樹木の将来像を視野に入れた京都教育大学緑地保全計画を設ける。

### 基本方針

#### ●緑地環境の位置づけ

- ・京都教育大学の緑地環境は、本学全構成員の生活・教育環境の中核であり、個々の樹木が本来持つ自然な樹形を可能な限り尊重しつつ、構内全域が有機的に連関したひとつの森として機能するよう保全されている。また本緑地環境は上記のような学内的意義の達成を通じて、隣接社寺等とともに、移り変わる地域景観の歴史的連続性を保証する公共的な自然—文化的景観の形成を目指すものである。

#### ●緑地環境の維持管理

- ・個々の樹木が本来持つ自然な樹形を尊重しつつ、自然の美しさと快適さを保つ。
- ・手入れは「透かし」をもって行うことを原則とし、生垣や植え込みに関しても「刈り込み」は極力避ける。
- ・下草に関しても一律な刈り取りは行わず、それぞれの場所の必要性に応じて対応する。
- ・交通、照明等への支障を回避するための伐採や整枝は樹木等の保全を優先し、実施する場合も必要最小限にとどめるよう十分に配慮する。
- ・枯れ枝やバランスを失った樹木に関しては、その落下や倒木に先んじて対応する。
- ・樹木下等の道路外の落葉類は、原則としてその場の土に還す。
- ・長期的な観点から、建物に近接する等の支障が危惧される樹木は、景観や機能を損なわないように適した樹種に置き替えていく。
- ・将来像を保証する策として、次の代の苗木を育成し準備しておく。

#### ●管理組織

- ・問題に関する判断は企画調整室の所掌とする。
- ・企画調整室に緑地保全計画専門委員会を置き、専門的知識を持つ教職員を委員として当てる。
- ・剪定、伐採、施工等に関しては企画調整室の緑地計画専門委員会で審議し、企画調整室の判断のもと施設課が実施する。

## 緑の方針総論

京都教育大学キャンパス内の緑環境の今後の維持管理及び整備について、全ブロックに共通して指摘できる問題点をまとめ、明確な展望のもとに、およそ20年にわたって極端な切り戻しや刈り込みを避ける管理を優先してきた結果、構内の樹木は、ようやく以前の伸びやかな姿をとり戻しはじめ、隣接する藤森神社の社寺林とともに一帯の緑地環境と歴史的景観の中核を担うに相応しい姿を形成しつつある。しかしながら現在では、高木化した樹木の枯枝落下のリスクが高まっていることから、樹木の維持管理においては、通路の確保等と並んで枯枝の除去が優先されるべき課題となっている。

また構内のいくつかの箇所に対策を要する薄暗い藪が繁茂しているが、その原因の大半はシュロ、トウネズミモチ、クズ(ところによりクズ以外のツル植物)の過剰な繁殖にある。これらの植物は非常に繁殖力旺盛で強健であるため、基本的には除伐及び抜根の対象にするのが適当ではないかと考えられる。(根絶してもいずれ必ず生えてくる。)

また次代の苗を育成する観点から、新たな植栽を適切に行う必要がある。植栽はなるべく現存するものや鳥散布等によって新しく持ち込まれる実生を活かし、高木となる樹種は一部のものを除いて避け、場所の特性に応じて、季節感にあふれ教育の場にふさわしい樹種を選択する。それゆえ構内全ブロックを通した樹木の維持管理及び整備の基本方針としては、これまで通り不用な切り戻しや刈り込みを避けつつ、上に指摘した枯れ枝の除去、シュロ、トウネズミモチ、クズ等の除伐及び場抜根といった管理業務を重視するものとする。これに適切な草刈り、通路の落ち葉掃きといった日常的な業務を組み合わせただけで、本キャンパスの緑環境は著しく向上するだろう。加えて将来を見据えた植栽事業を通じて、本学が周辺の緑地環境及び歴史的景観の骨格を形づくり、この遺産を超長期的な展望にもとづいて保全していくことを緑の方針とする。

以下では植樹の方針と、各ブロックごとの現状と課題を記す。

## 各種事業全体計画

各種事業を中長期的による全体計画として、以下の内容で樹木の維持管理及び整備を事業予算を確保しながら植栽事業を進める。

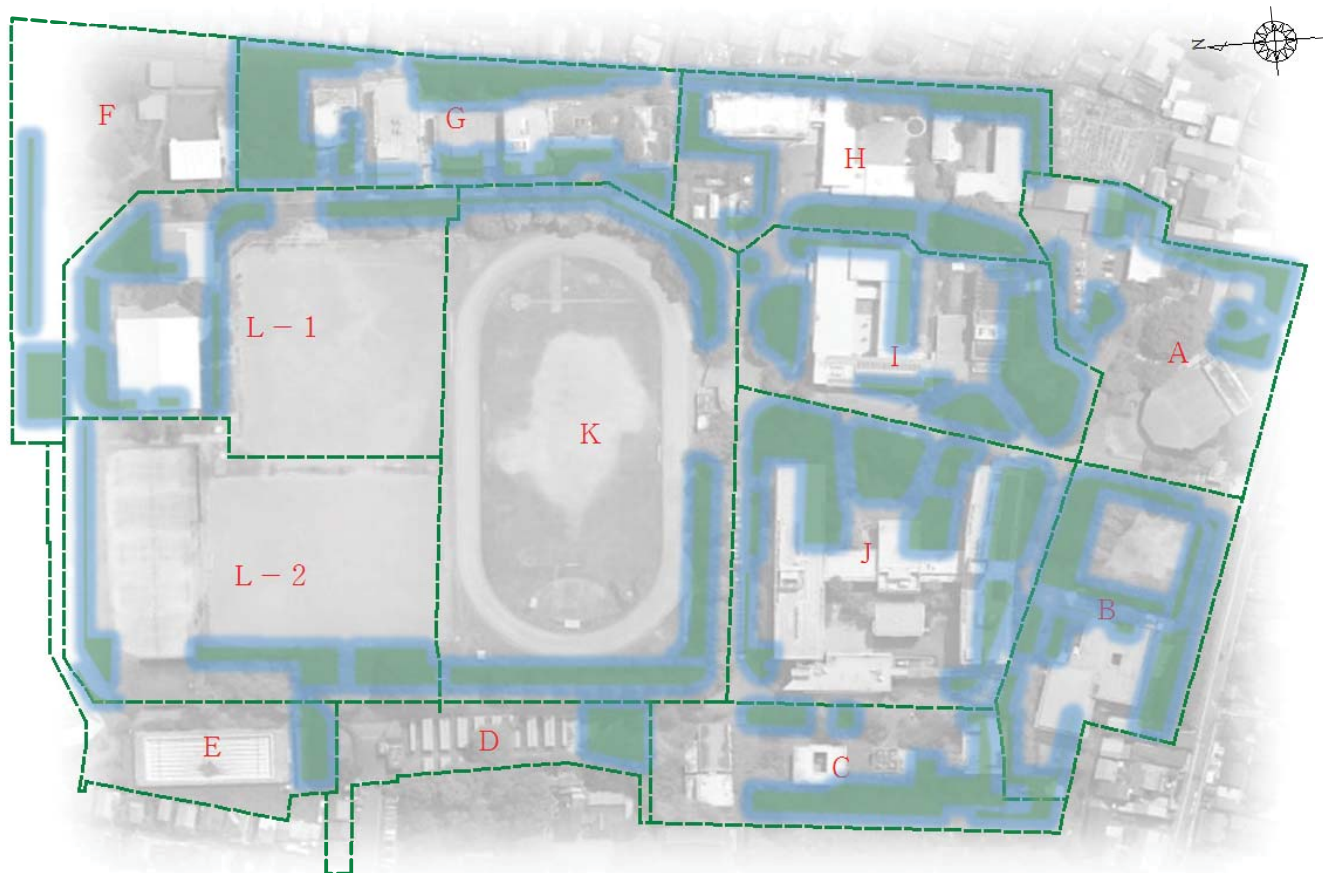
- ・高木枯枝剪定事業…毎年実施。
- ・高木枯木伐採事業…ヒマラヤスギ、クスノキ、チャンチンモドキ等の高木枯木の伐採。
- ・干渉樹木剪定事業…空調室外機、外灯などの施設設備に影響を及ぼす樹木の剪定。
- ・不要樹木伐採事業…シュロ、トウネズミモチ、クズ等の除伐。
- ・想定高木移植事業…図書館横カツラ等、将来建物に影響する樹木の移植。
- ・樹木苗木植付事業…毎年実施。

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(ブロック案内)

### ブロック案内

ブロックとは藤森団地の土地を建物や教育研究施設等のエリアで区切り分類したものである。



## 植樹の方針について(新規植栽計画)

### 〈 現 存 樹 種 〉

現存する高木には、メタセコイア、ケヤキ、イチョウ、ヒマラヤスギ、チャンチンモドキ、トウカエデ、イロハカエデ、ゲッケイジュ、アオギリ、ヤマザクラ、クロマツ、リギダマツ、ダイオウショウ、シナサワグルミ、フウ、シダレヤナギ、カンレンボク、クヌギ、クスノキ、センダン、ムクノキ、エノキ、アラカシ、ハリエンジュ、シンジュなどがある。

### 〈 場 所 〉

#### 1. 東側民家との境界付近

目隠しや防音の観点から、その効果の高い樹種を選択する。また、無用なトラブルを避けるため、枝や落ち葉による被害を最小限に抑えることも重要なポイントとなる。

#### 2. 西門駐輪場西側の藤森神社との境界付近

大木となる樹種は避け、神社との一体感を損なわないようにする。

#### 3. プール西側の民家との境界付近

プール使用時の防音効果も期待したい。団地の東側境界部分と同様に、枝や落ち葉による被害を最小限に抑えることも重要である。

#### 4. 各ブロック〈整備に伴う植栽〉

各ブロックやゾーンの具体的な整備段階で、その都度、場所や樹種を検討することが望ましい。

## 候補樹種リスト(苗木移植計画)



カワヅザクラ【A,B,J,Kなど】



チョウシュウザクラ【Iなど】



サトザクラ【I,Jなど】



イヌマキ【周辺民家との境界】



ロウバイ【周辺民家との境界】



コブシ【周辺民家との境界】

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(A-1ブロック)

### Aブロック

#### 緑の現状と課題

本ブロック中央にはクスノキの大木が枝を広げ、また南側の境界近くにはケヤキの大木が並ぶ。教育資料館周辺や講堂の北側には多数の有用樹木が植栽されている。一方、講堂の南側は植栽樹と雑木が入り混じり、混沌とした状況である。



**11 ヤマボウシ**  
「山法師、山帽子」ミズキ科 落葉樹  
花は6-7月 淡黄色 果実は集合果



**12 アケビ**  
「木通、通草」アケビ科 蔓性落葉樹  
花は4-5月 淡紫色 他物に巻き付く



**08 アメリカヤマボウシ**  
別名「ハナミズキ」ミズキ科 落葉樹  
花は4-5月 白色・桃色 秋は紅葉



**13 ギンモクセイ**  
「銀木犀」別名「モクセイ」モクセイ科  
常緑樹 花は9-10月 白色 芳香



**09 カンレンボク**  
「旱蓮木」別名「喜寿」ミズキ科  
落葉樹 花は夏季 淡白色



**14 シラキ**  
「白木」トウダイグサ科 落葉樹  
花卉がない 果は10-11月 黒紫色



**10 クスノキ**  
「樟」クスノキ科 常緑樹  
花は5-6月 白淡黄緑色 果は黒紫色





**01 カキノキ**  
「柿の木」カキノキ科 落葉樹  
花は5-6月 白黄色 果実は秋



**05 クロガネモチ**  
「黒鋼騎」モチノキ科 常緑樹  
花は5-6月 淡紫色 果実は球形で赤



**02 ヤマボウシ**  
「山法師、山帽子」ミズキ科 落葉樹  
花は6-7月 淡黄色 果実は集合果



**06 クロマツ**  
「黒松」別名「雄松」マツ科 常緑樹  
針葉は二葉 樹皮は灰黒色



**03 サザンカ**  
「山茶花」ツバキ科 常緑広葉樹  
花は寒い時期 赤色



**07 リギダマツ**  
マツ科 常緑樹  
日本では見られない三針葉の一種



**04 ウメ**  
「梅」バラ科 落葉樹  
花は2-4月 白または桃色から赤

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(A-2ブロック)

### Aブロック

#### 緑の現状と課題

本ブロック中央にはクスノキの大木が枝を広げ、また南側の境界近くにはケヤキの大木が並ぶ。教育資料館周辺や講堂の北側には多数の有用樹木が植栽されている。一方、講堂の南側は植栽樹と雑木が入り混じり、混沌とした状況である。



**25 ヤマモモ**  
「山桃」 別名「山桜桃」 ヤマモモ科  
常緑樹 花は3-4月桃色 果は黒赤色



**26 トチノキ**  
「栃の木」 ムクロジ科 落葉広葉樹  
花は5-6月 穂状目立つ 白~薄紅色



**27 イチイ**  
「櫟」 別名「アララギ」 イチイ科  
常緑針葉樹 花は4月 果は赤色



**28 チャボヒバ**  
「矮鶏檜」 ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝葉が短く密生し階段状 成長が遅い



**22 ハマヒサカキ**  
「浜姫櫛」 別名「イソシバ」 モッコク科  
常緑樹 花は10-11月葉腋に東生



**23 ムクロジ**  
「無患子」 ムクロジ科 落葉樹  
花穂はほとんど雄花 果は液果様 球状



**24 ヒラギモクセイ**  
「柁木犀」 モクセイ科 常緑樹  
花は10月 葉腋に東生 芳香







**15 サカキ**  
 「榊」モッコク科 常緑樹  
 花は6月 葉腋に小さい白色下向き



**19 タラヨウ**  
 「多羅葉」モチノキ科 常緑樹  
 花は4-5月 淡黄緑色 果は球形 赤



**16 モミ**  
 「縦」マツ科 常緑針葉樹  
 葉は細くて固い針状 先端は二叉鋭尖る



**20 ケヤキ**  
 「榿」別名「槻」ニレ科 落葉樹  
 花は4-5月 葉が出る前に開花 紅葉



**17 クスギ**  
 「榲」別名「榿」ブナ科 落葉樹  
 花は4-5月 雄花は黄色 雌花は赤色



**21 モクレン**  
 「木蓮」別名「紫木蓮」モクレン科  
 落葉樹 花は4-5月 紅色 芳香強



**18 オガタマノキ**  
 「黄心樹」別名「トキワコブシ」  
 モクレン科 常緑樹 花は芳香強

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(Bブロック)

### Bブロック

#### 緑の現状と課題

南側に並ぶケヤキの大木及び主要道路脇の植栽は、大勢の目に触れる重要な要素であるが、旧テニスコートの北・西側の茂みは鬱蒼とした状況である。枯死枝や雑木の除去等による安全性の確保と明るい雰囲気への整備が課題である。



**14 カリン**  
「花欄」バラ科 落葉樹  
花は3-5月 白色桃色 果は黄色 大



**10 ドウダンツツジ**  
「灯台躑躅」ツツジ科 落葉広葉樹  
花は白色 紅葉は10-11月 真っ赤



**15 レンギョウ**  
「連翹」別名「イタチハゼ」モクセイ科  
落葉広葉樹 花は3-4月黄色 繁殖盛



**11 バショウ**  
「芭蕉」バショウ科 多年草  
花序は夏から秋 実はバナナ状



**16 ウバメガシ**  
「姥目榿」別名「イマメガシ」ブナ科  
常緑樹 備長炭の原料として利用



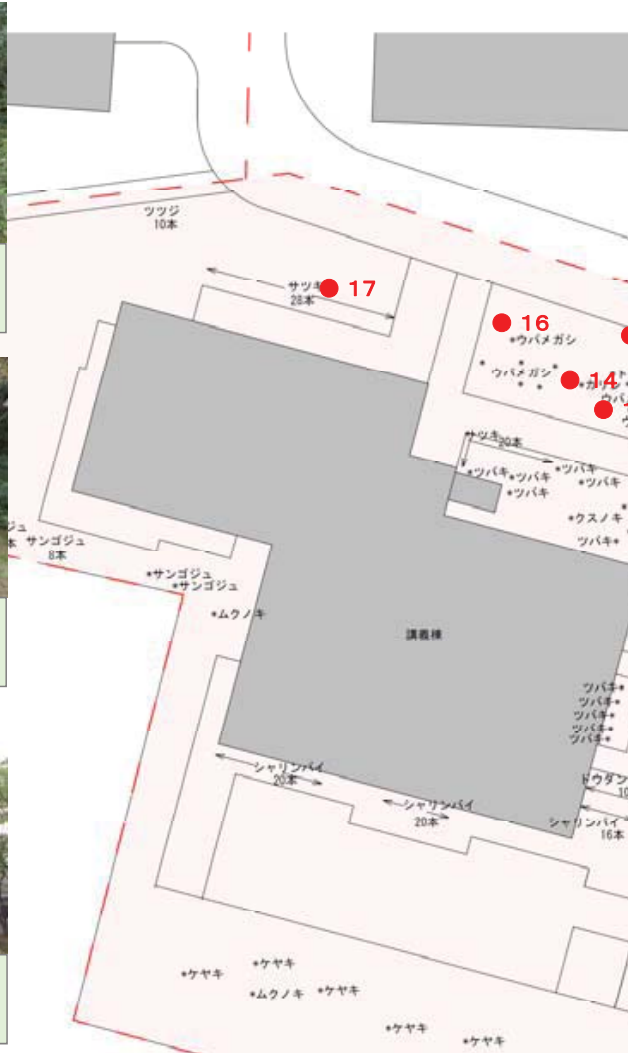
**12 サルスベリ**  
「百日紅」ミソハギ科 落葉樹  
花は8月 濃淡白色 果は円いさく果



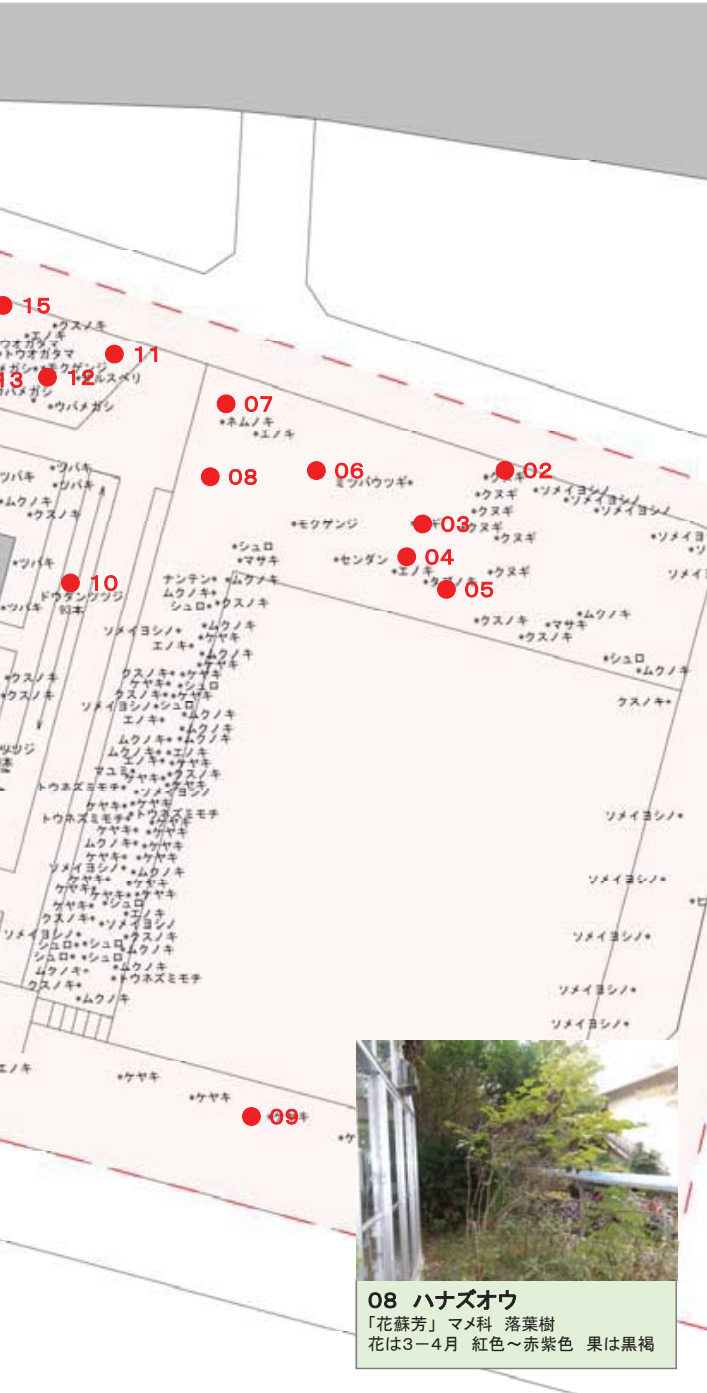
**17 サツキツツジ**  
「早月躑躅」別名「エイサンコウ」  
ツツジ科 常緑樹 花は旧暦の5月一斉



**13 トウオガタマ**  
「唐招霊」別名「カラタネオガタマ」  
モクレン科 常緑樹 花は5-6月 香強



**09 ケヤキ**  
「樺」別名「槻」ニレ科 落葉樹  
花は4-5月 葉が出る前に開花 紅葉



**05 タブノキ**  
 「榊」別名「イヌグス」クスノキ科  
 常緑樹 花は4-6月 黄緑色 果黒色



**01 ダイコンドラ**  
 別名「ディゴンドラ」ヒルガオ科  
 匍匐性多年草 花は4-8月 ハート形



**02 コナラ**  
 「小櫓」別名「ホウソ」ブナ科 落葉樹  
 花は4-5月 秋にドングリが熟す



**03 メギ**  
 「目木」別名「コトリマラス」メギ科  
 落葉樹 花は4-5月 果は10-11月 赤



**06 イヌエンジュ**  
 「犬槐」別名「チクベニ」マメ科  
 落葉樹 花は7-8月 黄白色



**04 カヤ**  
 「樞」イチイ科 常緑針葉樹  
 花は4-5月 果は翌年秋 紫褐色



**07 ネムノキ**  
 「合歓木」別名「ネブ」マメ科 落葉樹  
 淡紅色のおしべ長い 芳香は桃



**08 ハナズオウ**  
 「花蘇芳」マメ科 落葉樹  
 花は3-4月 紅色~赤紫色 果は黒褐

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(Cブロック)

### Cブロック

#### 緑の現状と課題

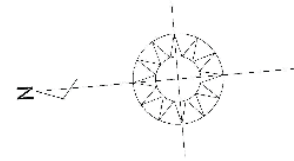
理科共通実験棟前(東側)には貴重な樹木群が植栽されている。一方、その南側と藤森神社に面する一帯には雑木が鬱蒼と繁る。野外活動施設南側の盛り土上、及びその周囲に根付いた樹木についても計画的な整備が必要である。



**12 マユミ**  
「檀弓」別名「ヤマニシキギ」  
ニシキギ科 落葉樹 花は小さく角張る



**09 シュロ**  
「棕櫚」ヤシ科 常緑樹  
花は5-6月 粒状黄色 果は11-12月



**13 タンポポ**  
「蒲公英」キク科 多年草  
花は黄色 綿毛(冠毛)のついた種子



**10 モモ(花桃)**  
「花桃」バラ科 落葉樹  
花は赤、桃、白色 観賞用として改良



**14 サンシュユ**  
「山茱萸」別名「ハルコガネバナ」  
ミズキ科 落葉樹 花は鮮黄色 小花



**11 ナツメ**  
「棗」クロウメモドキ科 落葉樹  
花は淡緑色 果は卵形 赤黒色



**08 モモ(花桃)**  
「花桃」バラ科 落葉樹  
花は赤、桃、白色 観賞用として改良



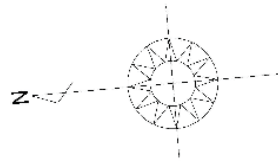
# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(Dブロック)

### Dブロック

#### 緑の現状と課題

本ブロック南端に集中する樹木群はイチヨウの雄株、センダン、ムクノキ、トウカエデの大木が中心となり、その東側にはトウチク(?)の円形叢株や数種の中低木が植栽されている。この一角の明るい雰囲気への転換が課題である。



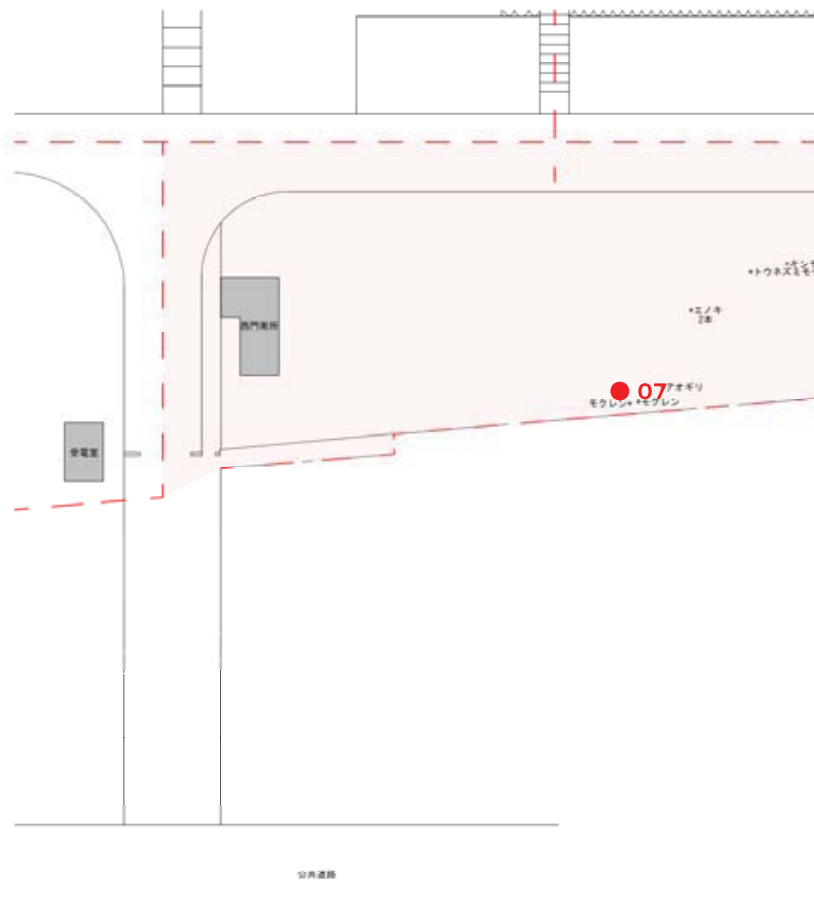
**05 イチヨウ**  
「銀杏」 イチヨウ科 針葉樹  
花は4-5月 果は酸類特有の臭気

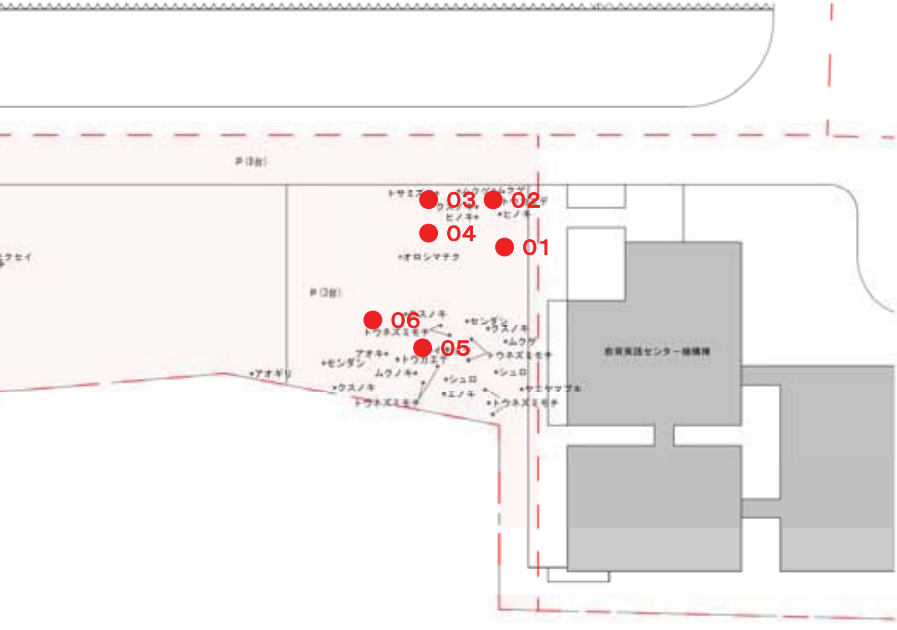


**06 トウカエデ**  
「唐楓」 別名「サンカクカエデ」  
ムクロジ科 落葉樹 花淡黄色 紅葉



**07 モクレン**  
「木蓮」 別名「紫木蓮」 モクレン科  
落葉樹 花は4-5月 紅色 芳香強





**01 ヒノキ**  
 「檜」ヒノキ科 針葉樹  
 葉裏気孔帯がY字状 春に花粉を飛散



**02 ムクゲ**  
 「木樨」別名「ハチス」アオイ科  
 落葉樹 花は7-10月 白、紫、赤色



**03 トサミズキ**  
 「土佐水木」マンサク科 落葉樹  
 花は3-4月 淡黄色 葉より先に咲く



**04 アオキ**  
 「青木」アオキ科 常緑樹  
 花は3-5月 枝先褐色緑色 果は卵形

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(Eブロック)

### Eブロック

#### 緑の現状と課題

プールの南側にはウバメガシの垣根とシラカシ群(6本)が配置され、東側にはシャリンバイ、トベラ、ヒラドツツジの小低木が構内道路と境界を作っている。垣根に囲まれた一角の整備とプール西側の空き地の活用が課題である。



**12 シラカシ**  
「白樺」ブナ科 常緑樹  
雄花は黄褐色 尾状花序 防雨・防火樹



**08 ヒラドツツジ**  
「平戸躑躅」ツツジ科 常緑樹  
花は4-5月 大きい 白・桃・赤色



**13 カイズカイブキ**  
「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**09 シャリンバイ**  
「車輪梅」バラ科 常緑樹  
花は4-6月 白・淡紅色 果は黒紫色



**14 ツバキ**  
「椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



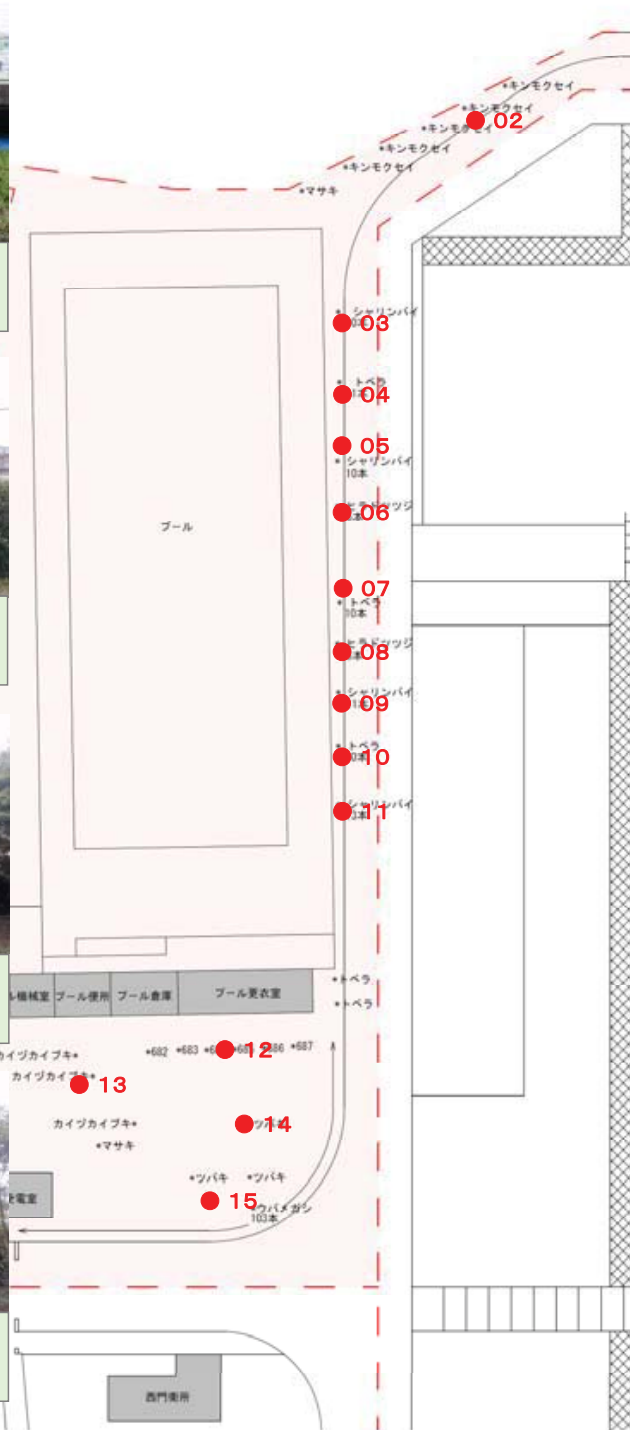
**10 トベラ**  
「扉」ベラ科 常緑樹  
花は5月 白色 芳香 枝葉切ると悪臭



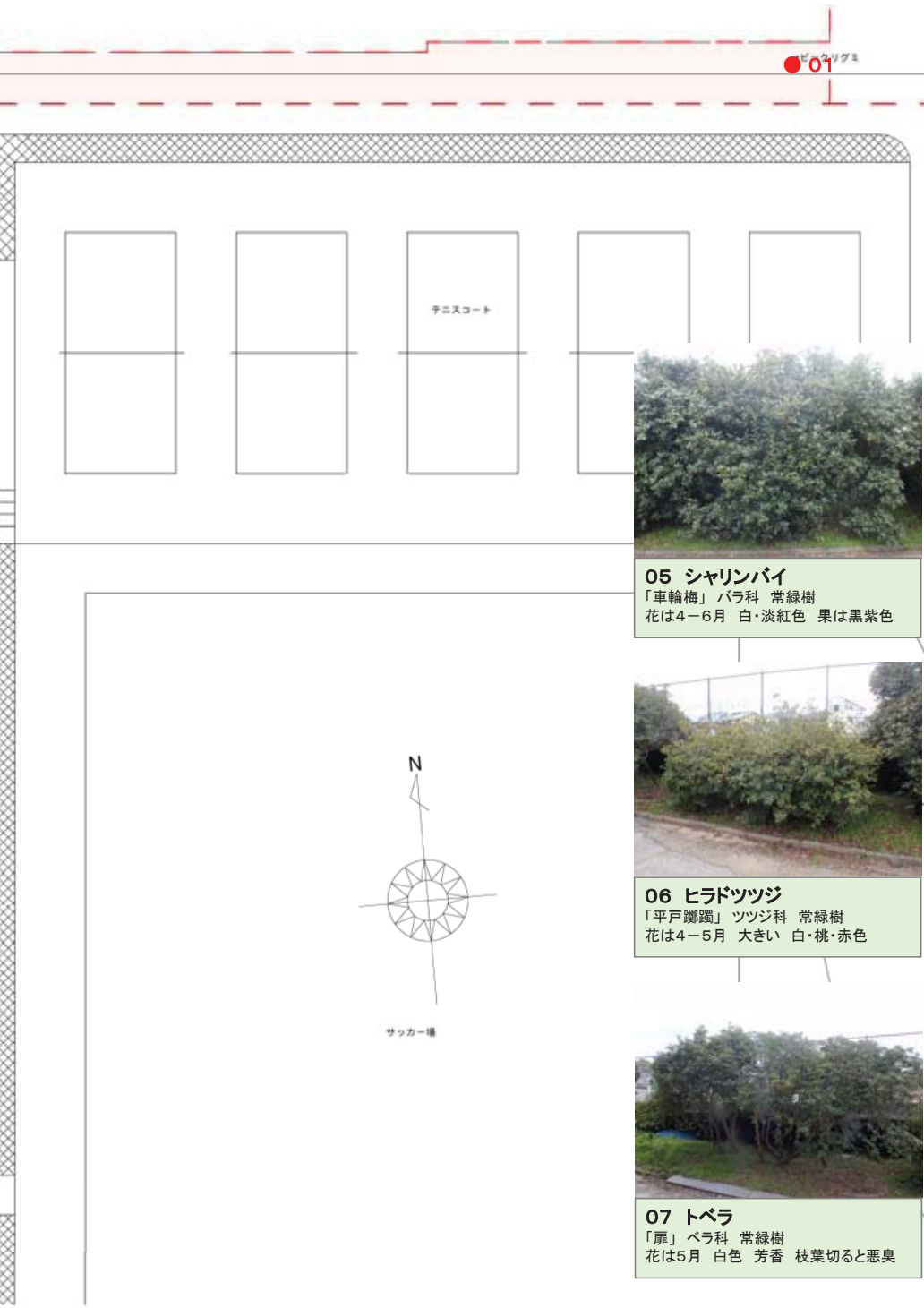
**15 ウバメガシ**  
「姥目樫」別名「イマメガシ」ブナ科  
常緑樹 備長炭の原料として利用



**11 シャリンバイ**  
「車輪梅」バラ科 常緑樹  
花は4-6月 白・淡紅色 果は黒紫色







**01 ビックリグミ**  
 「吃驚菜萸」 別名「ダイオウグミ」  
 グミ科 落葉樹 花は4-5月 果は甘い



**02 キンモクセイ**  
 「金木犀」 モクセイ科 常緑樹  
 花は秋 小さい橙色 雄株のみ 芳香



**05 シャリンバイ**  
 「車輪梅」 バラ科 常緑樹  
 花は4-6月 白・淡紅色 果は黒紫色



**03 シャリンバイ**  
 「車輪梅」 バラ科 常緑樹  
 花は4-6月 白・淡紅色 果は黒紫色



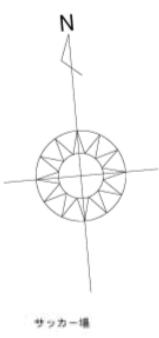
**06 ヒラドツツジ**  
 「平戸躑躅」 ツツジ科 常緑樹  
 花は4-5月 大きい 白・桃・赤色



**04 トベラ**  
 「扉」 ベラ科 常緑樹  
 花は5月 白色 芳香 枝葉切ると悪臭



**07 トベラ**  
 「扉」 ベラ科 常緑樹  
 花は5月 白色 芳香 枝葉切ると悪臭



# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(Fブロック)

### Fブロック

#### 緑の現状と課題

課外活動施設周辺や医療センターとの境界付近に若干の高木が生育するが、大きな問題はない。一方、本ブロック北東部の空き地に集積された大量の残土とトレーニングセンター・弓道場との間に広がる鬱蒼とした茂みの整備が不可欠である。



**09 トウカエデ**  
「唐楓」 別名「サンカクカエデ」  
ムクロジ科 落葉樹 花淡黄色 紅葉



**10 フジ**  
「藤」 マメ科 性落葉木  
蔓は木に巻く 花は長く垂れる 淡紫色



**11 トウジュロ**  
「唐棕櫚」 ヤシ科 常緑樹  
花は5-6月 微細粒状黄色 果は黒色



**07 エノキ**  
「榎」 アサ科 落葉樹  
花は4月 小さい 果は球形 橙褐色



**12 フウ**  
「楓」 別名「サンカクバフウ」 フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**08 フウ**  
「楓」 別名「サンカクバフウ」 フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形





# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(G-1ブロック)

### Gブロック

#### 緑の現状と課題

美術基礎実習棟北側の森は多様な樹木からなる森となっている。周回道路に面した部分は整備が進んでいるが、奥まった部分の枯死枝の除去や選別伐採などを整備する課題が必要である。また、民家との境界部分では具体的な植栽を進める必要がある。



**18 ヤマザクラ**  
「山桜」バラ科 落葉樹  
花は3-4月 野生のサクラの代表種



**14 モチノキ**  
「繚の木」別名「ホンモチ」モチノキ科  
常緑樹 花は春 淡黄色 果は赤い実



**10 ヤエベニシダレ**  
「八重紅枝垂」別名「エンドウザクラ」  
バラ科 落葉樹 枝・花が長く垂れる



**07 クワ**  
「桑」クワ科 落葉樹  
花は春 果実は初夏に熟す



**19 ニオイシュロラン**  
別名「ドラセナ」キジカクシ科  
花は春から初夏 総状花序 甘い芳香



**15 コウゾ**  
「楮」クワ科 落葉樹  
古くから和紙の材料 果は集合果 甘味



**11 ウメ**  
「梅」バラ科 落葉樹  
花は2-4月 白または桃色から赤



**08 ウンシュウミカン**  
「温州蜜柑」ミカン科 常緑樹  
花は5月 白色 果は橙黄色偏



**20 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**16 アラカシ**  
「粗榧」別名「クロガシ」ブナ科  
常緑樹 花は4-5月 果はどんぐり



**12 ナシ**  
「梨」バラ科 落葉樹  
花は4月 白色 果は黄褐色球形 食用



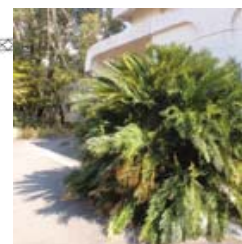
**21 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**17 コウゾ**  
「楮」クワ科 落葉樹  
古くから和紙の材料 果は集合果 甘味



**13 カキノキ**  
「柿の木」カキノキ科 落葉樹  
花は5-6月 白黄色 果実は秋



**09 ソテツ**  
「蘇鉄」ソテツ科 常緑樹  
葉は多数の線状 葉先は鋭く



球食用



球食用



球食用



刺痛



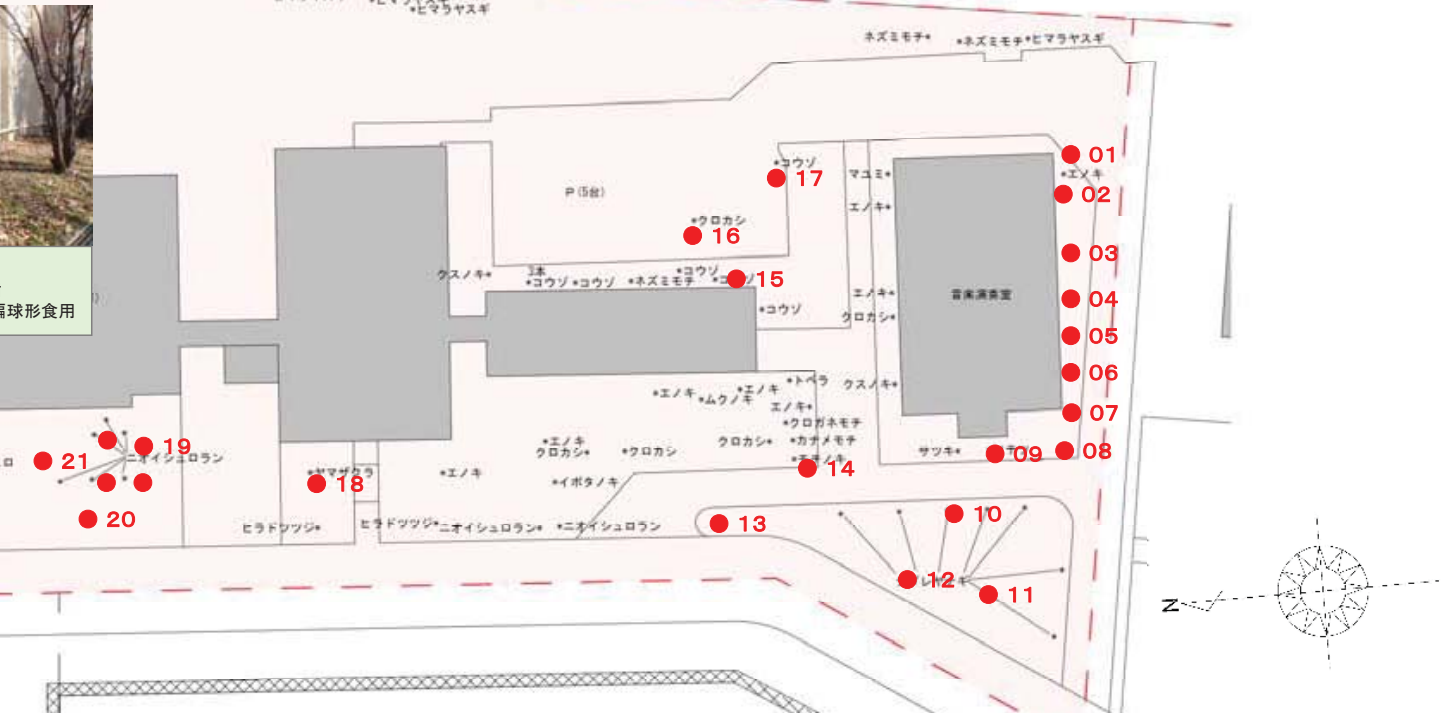
**05 サクランボ**  
 「桜桃」バラ科 落葉樹  
 実をサクランボと呼ぶ 球形赤色 食用



**03 ビワ**  
 「枇杷」バラ科 常緑樹  
 花は11-2月 白色 果は卵形 黄橙色



**01 ビワ**  
 「枇杷」バラ科 常緑樹  
 花は11-2月 白色 果は卵形 黄橙色



**06 ビックリグミ**  
 「吃驚菜莢」別名「ダイオウグミ」  
 グミ科 落葉樹 花は4-5月 果は甘い

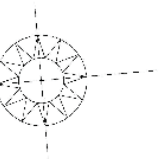


**04 ヤマモモ**  
 「山桃」別名「山桜桃」 ヤマモモ科  
 常緑樹 花は3-4月桃色 果は黒赤色



**02 ミツバアケビ**  
 「三葉木通」アケビ科 蔓性落葉樹  
 花は4-5月 濃紫色 果は液果 繭形





**30 カイツカイブキ**  
 「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
 枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**26 キョウチクトウ**  
 「夾竹桃」キョウチクトウ科 常緑樹  
 花は6-9月 桃・黄・白色 プロペラ状



**22 トウジュロ**  
 「唐棕櫚」ヤシ科 常緑樹  
 花は5-6月 微細粒状黄色 果は黒色



**31 フヨウ**  
 「芙蓉」アオイ科 落葉樹  
 花は7-10月 桃・白色 果実はさく果



**27 サルスベリ**  
 「百日紅」ミソハギ科 落葉樹  
 花は8月 濃淡白色 果は円いさく果



**23 トウジュロ**  
 「唐棕櫚」ヤシ科 常緑樹  
 花は5-6月 微細粒状黄色 果は黒色



**32 ネズキ**  
 「振木」別名「カシオシミ」ツツジ科  
 落葉樹 花は5-6月 白色 壺形下向き



**28 キョウチクトウ**  
 「夾竹桃」キョウチクトウ科 常緑樹  
 花は6-9月 桃・黄・白色 プロペラ状



**24 ユキヤナギ**  
 「雪柳」別名「コゴメバナ」バラ科  
 落葉樹 花は3-5月 雪白色 枝全体



**33 マユミ**  
 「檀弓」別名「ヤマニシキギ」  
 ニシキギ科 落葉樹 花は小さく角張る



**29 カイツカイブキ**  
 「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
 枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**25 ウメ**  
 「梅」バラ科 落葉樹  
 花は2-4月 白または桃色から赤

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(H-1ブロック)

### Hブロック

#### 緑の現状と課題

給水塔敷地周辺、本ブロック西側の斜面一帯、民家・寺に隣接する竹林には樹種・樹高ともに多様な樹木が生育しており、貴重な樹木も多い。場所の特性に応じた整備計画が必要である。竹林における地下茎の延伸対策は緊急の課題である。



**19 ニシキギ**  
「錦木」別名「ヤハズニシキギ」  
ニシキギ科 落葉樹 花は初夏 紅葉



**15 トウオガタマ**  
「唐招霊」別名「カラタネオガタマ」  
モクレン科 常緑樹 花は5-6月 香強



**11 キンモクセイ**  
「金木屋」モクセイ科 常緑樹  
花は秋 小さい橙色 雄株のみ 芳香



**20 ツバキ**  
「椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



**16 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**12 ユリノキ**  
「百合の木」別名「ハンテンボク」  
モクレン科 落葉樹 花は5-6月黄緑色



**21 ヤマボウシ**  
「山法師、山帽子」ミズキ科 落葉樹  
花は6-7月 淡黄色 果実は集合果



**17 カンツバキ**  
「寒椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-2月 濃紅色 交雑種 公害強



**13 カナメモチ**  
「要鷄」別名「カナメガシ」バラ科  
常緑樹 花は5月 白色 果は球形紅色



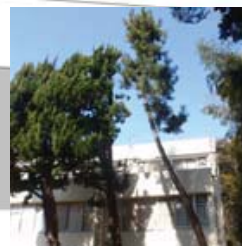
**22 クスノキ**  
「樟」クスノキ科 常緑樹  
花は5-6月 白淡黄緑色 果は黒紫色



**18 ツバキ**  
「椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



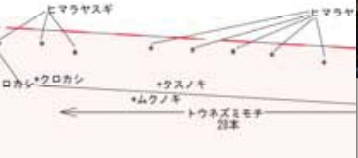
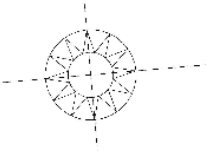
**14 ボダイジュ**  
「菩提樹」シナノキ科 落葉樹  
花は6-7月 淡黄色



**10 クロマツ**  
「黒松」別名「雄松」マツ科  
針葉は二葉 樹皮は灰黒色







**08 イロハモミジ**  
 「いろは紅葉」 別名「イロハカエデ」  
 ムクロジ科 落葉樹 紅葉の代表樹種



**05 ヤナギバシヤリンドウ**  
 バラ科 常緑樹  
 花は6月 白色小さい 果は赤色



**01 オオカナメモチ**  
 「大要頼」バラ科 常緑樹  
 花は5-6月 白色 葉は落ちる前紅葉



**06 アツバキミガヨラン**  
 「厚葉君が代蘭」 別名「ユツカラン」  
 リュウゼツラン科 常緑樹 花は二度咲く



**02 サカキ**  
 「櫛」モッコク科 常緑樹  
 花は6月 葉腋に小さい白色下向き



**03 コデマリ**  
 「小手毬」別名「スズカケ」バラ科  
 落葉樹 花は春 白色 小さい手毬



**09 カイツカイブキ**  
 「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
 枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**07 アジサイ**  
 「紫陽花」アジサイ科 落葉樹  
 花は6-7月 白・青・紫色 装飾花



**04 ウツギ**  
 「空木」別名「ウノハナ」アジサイ科  
 落葉樹 花は5-7月 白色 円錐花序



常緑樹

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(H-2ブロック)

### Hブロック

#### 緑の現状と課題

給水塔敷地周辺、本ブロック西側の斜面一帯、民家・寺に隣接する竹林には樹種・樹高ともに多様な樹木が生育しており、貴重な樹木も多い。場所の特性に応じた整備計画が必要である。竹林における地下茎の延伸対策は緊急の課題である。



**37 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



**35 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



**38 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



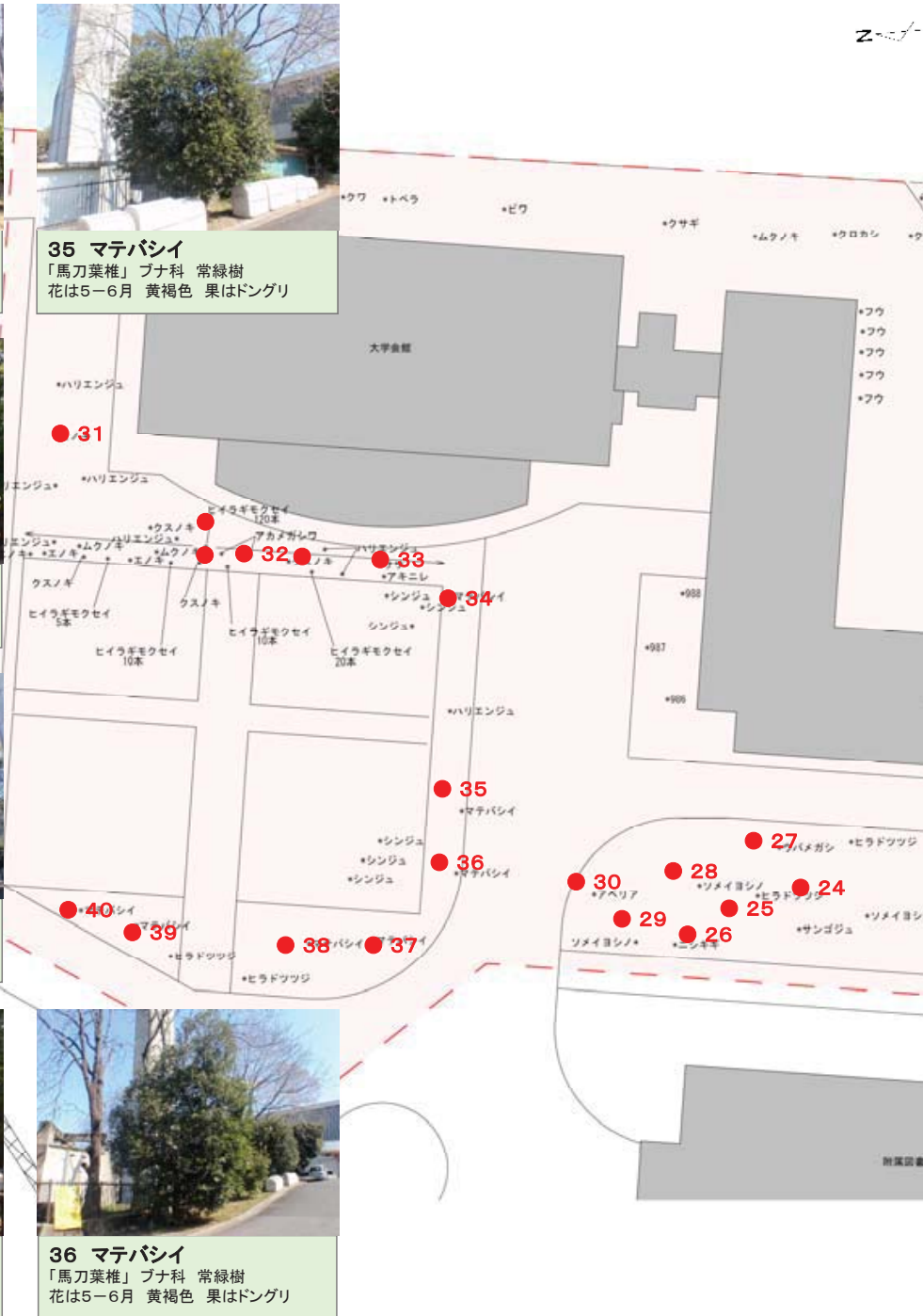
**39 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



**40 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



**36 マテバシイ**  
「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
花は5-6月 黄褐色 果はドングリ





**31 ヒノキ**  
 「檜」ヒノキ科 針葉樹  
 葉裏気孔帯がY字状 春に花粉を飛散



**27 オオシマザクラ**  
 「大島桜」バラ科 落葉樹  
 花は3-4月 白色 淡い芳香 果食用



**23 サンゴジュ**  
 「珊瑚樹」レンプクソウ科 常緑樹  
 花は初夏 円錐花序 果は赤色 防火樹



**32 ヒラギモクセイ**  
 「柞木犀」モクセイ科 常緑樹  
 花は10月 葉腋に束生 芳香



**28 ソメイヨシノ**  
 「染井吉野」バラ科 落葉樹  
 花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**24 オオシマザクラ**  
 「大島桜」バラ科 落葉樹  
 花は3-4月 白色 淡い芳香 果食用



**33 オカメザサ**  
 「阿亀笹」イネ科 常緑樹  
 背の低いタケ類 グランドカバー利用



**29 ヤマザクラ**  
 「山桜」バラ科 落葉樹  
 花は3-4月 野生のサクラの代表種



**25 ヤマブキ**  
 「山吹」バラ科 落葉樹  
 花は晩春 明るい黄色



**34 マテバシイ**  
 「馬刀葉椎」ブナ科 常緑樹  
 花は5-6月 黄褐色 果はドングリ



**30 ハナゾノツクパネウツギ**  
 スイカズラ科 常緑樹  
 花は春-秋 鐘形小さい 芳香強



**26 ニシキギ**  
 「錦木」別名「ヤハズニシキギ」  
 ニシキギ科 落葉樹 花は初夏 紅葉

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(I-1ブロック)

### Iブロック

#### 緑の現状と課題

構内幹線道路に面したクスノキ、ヒマラヤスギなどの大樹の他、多種多様な植栽樹が配置されており、構内で最も主要なブロックである。一方、衰弱したソメイヨシノやサトザクラ(関山)等の更新や日照方向を加味した管理が課題である。



**17 トキワサンザシ**  
別名「ピラカンサ」バラ科 常緑樹  
花は4-5月 白色 果は赤色



**13 イチヨウ**  
「銀杏」イチョウ科 針葉樹  
花は4-5月 果は酸類特有の臭気



**09 モチツツジ**  
「鵝躑躅」ツツジ科 半落葉樹  
花は4-6月 濃紅色斑点 秋は紅葉



**18 カンツバキ**  
「寒椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-2月 濃紅色 交雑種 公害強



**14 クスノキ**  
「樟」クスノキ科 常緑樹  
花は5-6月 白淡黄緑色 果は黒紫色



**10 エノキ**  
「榎」アサ科 落葉樹  
花は4月 小さい 果は球形 橙褐色



**19 ヤエクチナシ**  
「八重梔子」アカネ科 常緑樹  
花は6-7月 八重の白色 芳香



**15 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**11 アラカシ**  
「粗榧」別名「クロガシ」フナ科  
常緑樹 花は4-5月 果はドングリ



**20 ヤエクチナシ**  
「八重梔子」アカネ科 常緑樹  
花は6-7月 八重の白色 芳香



**16 ツバキゾーン**  
「椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



**12 ヒトツバダゴ**  
「一葉田子」モクセイ科 落葉樹  
花は5月 円錐形の集散花序 果は楕円





**07 イロハモミジ**  
 「いろは紅葉」 別名「イロハカエデ」  
 ムクロジ科 落葉樹 紅葉の代表樹種



**05 ウメ(小梅)**  
 「梅」バラ科 落葉樹  
 花は2-4月 白または桃色から赤



**01 トキワギョリュウ**  
 別名「トクサバモクマオウ」モクマオウ科  
 常緑樹 花は尾状花序様の花序中に咲く



**06 ヒムロ**  
 「姫榎」別名「カマクラヒバ」ヒノキ科  
 常緑樹 葉は細い針状線形 果は球形



**02 ソメイヨシノ**  
 「染井吉野」バラ科 落葉樹  
 花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**03 ボケ**  
 「木瓜」バラ科 落葉樹  
 花は3-4月 淡紅・緋紅色



**08 イロハモミジ**  
 「いろは紅葉」 別名「イロハカエデ」  
 ムクロジ科 落葉樹 紅葉の代表樹種



**04 ウメ(小梅)**  
 「小梅」バラ科 落葉樹  
 花は2-4月 白または桃色から赤

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(I-2ブロック)

### Iブロック

#### 緑の現状と課題

構内幹線道路に面したクスノキ、ヒマラヤスギなどの大樹の他、多種多様な植栽樹が配置されており、構内で最も主要なブロックである。一方、衰弱したソメイヨシノやサトザクラ(関山)等の更新や日照方向を加味した管理が課題である。



**37 スダジイ**  
別名「イタジイ」ブナ科 常緑広葉樹  
花は5-6月 黄色小型 虫媒花



**34 ジャノヒゲ**  
「蛇の髭」別名「リュウノヒゲ」  
キジカクシ科 常緑多年草 花は淡紫色



**31 ケヤキ**  
「樺」別名「槻」ニレ科 落葉樹  
花は4-5月 葉が出る前に開花 紅葉



**38 マユミ**  
「檀弓」別名「ヤマニシキギ」  
ニシキギ科 落葉樹 花は小さく角張る



**35 コバミツバツツジ**  
「小葉の三葉躑躅」ツツジ科 落葉樹  
花は3-4月 紅紫・淡紫色 多数咲き



**32 ツバキ**  
「椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



**39 ヒマラヤスギ**  
マツ科 常緑針葉樹  
雌花の松かさの形 成熟すると崩壊



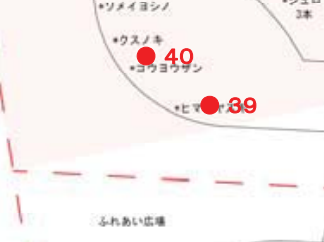
**36 マユミ**  
「檀弓」別名「ヤマニシキギ」  
ニシキギ科 落葉樹 花は小さく角張る



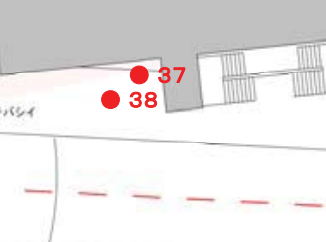
**33 スダジイ**  
別名「イタジイ」ブナ科 常緑広葉樹  
花は5-6月 黄色小型 虫媒花



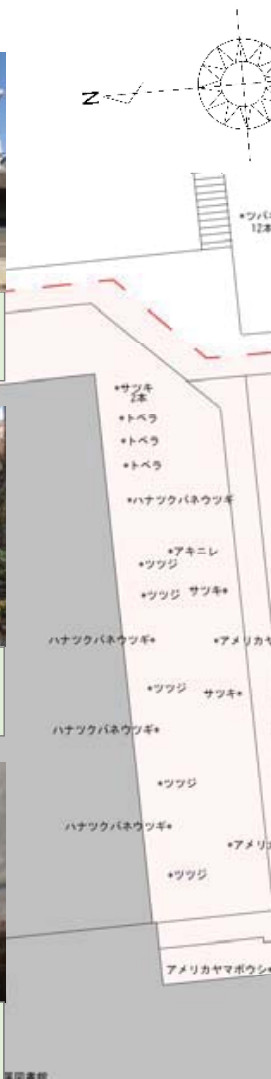
**40 コウヨウザン**  
「広葉杉」ヒノキ科 常緑針葉樹  
江戸時代後期に渡来



**40**  
「広葉杉」ヒノキ科 常緑針葉樹  
江戸時代後期に渡来



**37**  
**38**











**53 アオキ**  
「青木」アオキ科 常緑樹  
花は3-5月 枝先褐色緑色 果は卵形



**49 ヤマモモ**  
「山桃」別名「山桜桃」ヤマモモ科  
常緑樹 花は3-4月桃色 果は黒赤色



**45 ナツツバキ**  
「夏椿」別名「シャラノキ」ツバキ科  
落葉樹 花は6-7月白色 一日花



**41 トベラ**  
「扉」ペラ科 常緑樹  
花は5月 白色 芳香 枝葉切ると悪臭



**54 サンゴジュ**  
「珊瑚樹」レンブクソウ科 常緑樹  
花は初夏 円錐花序 果は赤色 防火樹



**50 ヤマボウシ**  
「山法師、山帽子」ミズキ科 落葉樹  
花は6-7月 淡黄色 果実は集合果



**46 アオダモ**  
「青櫛」別名「コバノトネリコ」  
モクセイ科 落葉広葉樹 花は春 白色



**42 アキニレ**  
「秋楡」別名「イシゲヤキ」ニレ科  
落葉樹 花は9月 果は10-11月熟す



**55 ヒサカキ**  
「榎」モッコク科 常緑樹  
花は3-4月 白濁色 壺状 芳香強



**51 クサギ**  
「臭木」シソ科 落葉樹  
花は8月 白色 甘い芳香 果は紺色



**47 ケヤキ**  
「榎」別名「槻」ニレ科 落葉樹  
花は4-5月 葉が出る前に開花 紅葉



**43 アメリカヤマボウシ**  
別名「ハナミズキ」ミズキ科 落葉樹  
花は4-5月 白色・桃色 秋は紅葉



**56 モッコク**  
「木斛」モッコク科 常緑樹  
花は7月 黄白色 芳香 果は卵状球形



**52 オオシマザクラ**  
「大島桜」バラ科 落葉樹  
花は3-4月 白色 淡い芳香 果食用



**48 カツラ**  
「桂」カツラ科 落葉樹  
秋に紅葉 落ち葉は甘い芳香



**44 ナツツバキ**  
「夏椿」別名「シャラノキ」ツバキ科  
落葉樹 花は6-7月白色 一日花

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(J-1ブロック)

### Jブロック

#### 緑の現状と課題

構内主要道路に囲まれた一角であり、最も多様な植栽がされているブロックでもある。チャンチンモドキやシンジュの成長に加え、侵入木の勢力が増し、周囲の植物に悪影響を及ぼしている。C棟東側部分の整備を含めた対策が必要である。



**22 ウワミズザクラ**  
「上溝桜」バラ科 落葉樹  
花は5月 白色 総状花序 プラン観



**18 ヤナギザクラ**  
「柳桜」バラ科 落葉樹  
花は5-6月 白色 果は10月 卵球形



**14 イヌガヤ**  
「犬樺」別名「ヘビノキ」イチイ科  
常緑針葉樹 花は3-4月 粉白色



**10 エゴノキ**  
エゴノキ科 落葉樹  
花は5月 先端の房状 白色



**23 ケンボナシ**  
「玄圃梨」クロウメドキ科 落葉樹  
花は初夏 白色 集散花序 果は秋



**19 ムクノキ**  
「椋木」アサ科 落葉樹  
花は4-5月 淡緑色 果実は黒紫色



**15 ウコギ**  
ウコギ科 落葉樹  
山形県米沢地方では古くから食用



**11 オニグルミ**  
「鬼胡桃」クルミ科 落葉樹  
花は5-6月 味は濃厚で保存



**24 クワ**  
「桑」クワ科 落葉樹  
花は春 果実は初夏に熟す



**20 ツウダツボク**  
「通脱木」別名「カミヤツデ」ウコギ科  
常緑樹 花は11-12月 淡黄白色



**16 ナラガシワ**  
別名「カシワナラ」フナ科 落葉樹  
花は4月 雄花は薄緑色 垂下がった形



**12 エンコウカエデ**  
「猿猴楓」カエデ科 落葉樹  
花は淡黄色 枝先に複層状



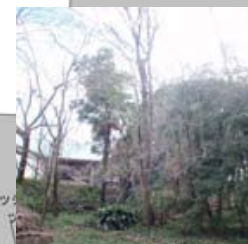
**25 ケンボナシ**  
「玄圃梨」クロウメドキ科 落葉樹  
花は初夏 白色 集散花序 果は秋



**21 センダン**  
「梅檀」別名「オウチ」センダン科  
落葉樹 花は5-6月淡紫色 果黄褐色



**17 バイカウツギ**  
別名「サツマウツギ」アジサイ科  
落葉樹 観賞用に植栽 香水の材料



**13 イヌビワ**  
「犬枇杷」別名「イタビ」ウコギ科  
落葉樹 花は4-5月 果はビ



**05 ニンジンボク**  
 シソ科 落葉樹  
 果は花後に芳香 風味はコショウ似



**01 ヒマラヤスギ**  
 マツ科 常緑針葉樹  
 雌花の松かさの楯形 成熟すると崩壊



**06 アオダモ**  
 「青櫛」別名「コバノトネリコ」  
 モクセイ科 落葉広葉樹 花は春 白色



**02 オオカナメモチ**  
 「大要麟」バラ科 常緑樹  
 花は5-6月 白色 葉は落ちる前紅葉



**07 イスビワ**  
 「犬枇杷」別名「イタビ」クワ科  
 落葉樹 花は4-5月 果はビワより不味



**03 サクランボ**  
 「西洋実桜」別名「桜桃」バラ科 落葉樹  
 花は3月 白色 球形 濃赤色 食用



**08 テイカズラ**  
 「定家葛」キョウチクトウ科 蔓性常緑樹  
 花6月 白色から淡黄色 芳香 有毒



**04 エノキ**  
 「榎」アサ科 落葉樹  
 花は4月 小さい 果は球形 橙褐色



**09 キミノバンジロウ**  
 「黄実の蕃石榴」別名「キバンジロウ」  
 フトモモ科 熱帯性木 花は白色 果赤色

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(J-2ブロック)

### Jブロック

#### 緑の現状と課題

構内主要道路に囲まれた一角であり、最も多様な植栽がされているブロックでもある。チャンチンモドキやシンジュの成長に加え、侵入木の勢力が増し、周囲の植物に悪影響を及ぼしている。C棟東側部分の整備を含めた対策が必要である。



**42 コノテガシワ**  
「側柏」ヒノキ科 常緑針葉樹  
花は3-4月 雌淡紫緑色 雄黄褐色



**38 ニオイヒバ**  
ヒノキ科 常緑針葉樹  
葉はレモンに似た芳香



**43 キャラボク**  
「伽羅木」イチイ科 常緑樹  
花は春 肌色 枝は横に広がる



**39 リギダマツ**  
マツ科 常緑樹  
日本では見られない三針葉の一種



**44 キクモモ**  
「菊桃」別名「ケンジグルマ」バラ科  
落葉樹 花は3-4月 濃紅色 八重咲き



**40 クロマツ**  
「黒松」別名「雄松」マツ科 常緑樹  
針葉は二葉 樹皮は灰黒色



**45 サンショウ**  
「山椒」別名「ハジカミ」ミカン科  
サンショウの実は雌株のみ



**41 カンレンボク**  
「早蓮木」別名「喜寿」ミズキ科  
落葉樹 花は夏季 淡白色



**37 ヤブツバキ**  
「藪椿」ツバキ科 常緑樹  
花は11-4月 赤色・白色



**34 エノキ**  
 「榎」アサ科 落葉樹  
 花は4月 小さい 果は球形 橙褐色



**30 モクゲツジ**  
 「木患子」ムクロジ科 落葉樹  
 花は6-7月 枝先に穂状 黄色



**26 エンジュ**  
 「槐」マメ科 落葉樹  
 花は7月 白色 枝先円錐花序 蝶形花



**35 ドウダンツツジ**  
 「灯台躑躅」ツツジ科 落葉広葉樹  
 花は白色 紅葉は10-11月 真っ赤



**31 セイヨウイボタノキ**  
 「西洋水蠟の木」モクセイ科 常緑樹  
 花は6月 円錐花序 白色 芳香



**27 キミノバンジロウ**  
 「黄実の蕃石榴」別名「キバンジロウ」  
 フトモモ科 熱帯性木 花は白色 果赤色



**32 イボタノキ**  
 「水蠟樹」モクセイ科 落葉樹  
 花は初夏 白色 ギンモクセイ似芳香



**28 イイギリ**  
 「飯桐」別名「ナンテンギリ」ヤナギ科  
 落葉樹 花は4-5月 黄緑色ブドウ房



**33 ホソバヒラギナンテン**  
 「細葉栂南天」メギ科 常緑樹  
 花は秋 黄色 果は春に熟す 黒色



**29 トウジュロ**  
 「唐棕櫚」ヤシ科 常緑樹  
 花は5-6月 微細粒状黄色 果は黒色

### Jブロック

#### 緑の現状と課題

構内主要道路に囲まれた一角であり、最も多様な植栽がされているブロックでもある。チャンチンモドキやシンジュの成長に加え、侵入木の勢力が増し、周囲の植物に悪影響を及ぼしている。C棟東側部分の整備を含めた対策が必要である。



**64 ヒマラヤスギ**  
マツ科 常緑針葉樹  
雌花の松かさの楕形 成熟すると崩壊



**60 ヒマラヤスギ**  
マツ科 常緑針葉樹  
雌花の松かさの楕形 成熟すると崩壊



**65 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**61 チャンチンモドキ**  
「香椿擬」別名「カナメノキ」センダン科  
落葉樹 花は5月暗紫色 果は楕円黄色



**66 カイツカイブキ**  
「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**62 イヌビワ**  
「犬枇杷」別名「イタビ」クワ科  
落葉樹 花は4-5月 果はビワより不味



**67 クスノキ**  
「樟」クスノキ科 常緑樹  
花は5-6月 白淡黄緑色 果は黒紫色



**63 ヒマラヤスギ**  
マツ科 常緑針葉樹  
雌花の松かさの楕形 成熟すると崩壊





**54 ザクロ**  
「柘榴」 ミソハギ科 落葉樹  
花は初夏 鮮紅色 果は多汁性 赤色



**50 シロヤマブキ**  
「白山吹」 バラ科 落葉樹  
花は4-5月 白色 果は瘦果 黒色



**46 ノコンギク**  
「野紺菊」 キク科 茎性  
花は8-11月 茎の先端花序は散房状



**55 モッコク**  
「木斛」 モッコク科 常緑樹  
花は7月 黄白色 芳香 果は卵状球形



**51 キンモクセイ**  
「金木犀」 モクセイ科 常緑樹  
花は秋 小さい橙色 雄株のみ 芳香



**47 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」 バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**56 ドウダンツツジ**  
「灯台躑躅」 ツツジ科 落葉広葉樹  
花は白色 紅葉は10-11月 真っ赤



**52 ウメ(寒紅梅)**  
「寒紅梅」 バラ科 落葉樹  
花は1-2月 寒中に紅色の八重花



**48 モッコク**  
「木斛」 モッコク科 常緑樹  
花は7月 黄白色 芳香 果は卵状球形



**57 ヤマザクラ**  
「山桜」 バラ科 落葉樹  
花は3-4月 野生のサクラの代表種



**53 スギ(北山杉)**  
「北山杉」 ヒノキ科 常緑針葉樹  
磨き丸太として古くから数寄屋に重用



**49 イタヤカエデ**  
「板屋楓」 別名「イタギ」 ムクロジ科  
落葉樹 花は4-5月 淡黄色 果は翼果

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(J-4ブロック)

### Jブロック

#### 緑の現状と課題

構内主要道路に囲まれた一角であり、最も多様な植栽がされているブロックでもある。チャンチンモドキやシンジュの成長に加え、侵入木の勢力が増し、周囲の植物に悪影響を及ぼしている。C棟東側部分の整備を含めた対策が必要である。



**88 ドウダンツツジ**  
「灯台躑躅」ツツジ科 落葉広葉樹  
花は白色 紅葉は10-11月 真っ赤



**84 クロガネモチ**  
「黒銅鱗」モチノキ科 常緑樹  
花は5-6月 淡紫色 果実は球形で赤



**89 ムクゲ**  
「木槿」別名「ハチス」アオイ科  
落葉樹 花は7-10月 白、紫、赤色



**85 サトザクラ**  
「里桜」バラ科 落葉樹  
花は4月 山桜に対し里での園芸品種



**90 モモ(花桃)**  
「花桃」バラ科 落葉樹  
花は赤、桃、白色 観賞用として改良



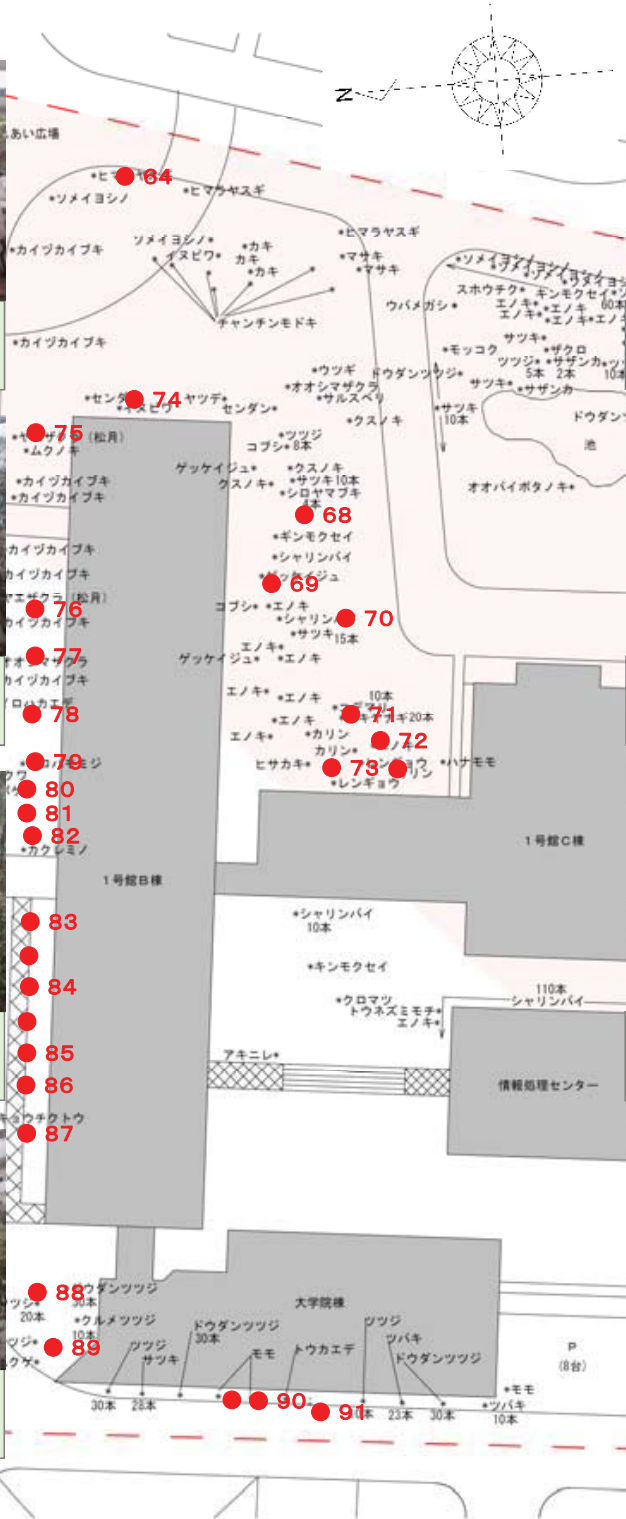
**86 トサミズキ**  
「土佐水木」マンサク科 落葉樹  
花は3-4月 淡黄色 葉より先に咲く



**91 トウカエデ**  
「唐楓」別名「サンカクカエデ」  
ムクロジ科 落葉樹 花淡黄色 紅葉



**87 キョウチクトウ**  
「夾竹桃」キョウチクトウ科 常緑樹  
花は6-9月 桃・黄・白色 プロペラ状







**80 ボケ**  
「木瓜」バラ科 落葉樹  
花は3-4月 淡紅・緋紅色



**76 サトザクラ**  
「里桜」バラ科 落葉樹  
花は4月 山桜に対し里での園芸品種



**72 レンギョウ**  
「連翹」別名「イタチハゼ」モクセイ科  
落葉広葉樹 花は3-4月黄色 繁殖盛



**68 シロヤマブキ**  
「白山吹」バラ科 落葉樹  
花は4-5月 白色 果は瘦果 黒色



**81 イヌマキ**  
「犬槲」マキ科 常緑針葉樹  
熟すると赤色 少々松脂臭いが甘い



**77 オオシマザクラ**  
「大島桜」バラ科 落葉樹  
花は3-4月 白色 淡い芳香 果食用



**73 カリン**  
「花欄」バラ科 落葉樹  
花は3-5月 白色桃色 果は黄色 大



**69 ゲッケイジュ**  
「月桂樹」クスノキ科 常緑樹  
葉に芳香がある 古代から利用された



**82 カクレミノ**  
「隠蓑」別名「カラミツデ」ウコギ科  
常緑樹 花は6-8月 果は晩秋黒紫色



**78 イロハカエデ**  
「いろは紅葉」別名「イロハモミジ」  
ムクロジ科 落葉樹 紅葉の代表樹種



**74 ホオノキ**  
「朴の木」モクレン科 落葉樹  
花は6月 大型 白色淡黄色 芳香



**70 フジ**  
「藤」マメ科 性落葉木  
蔓は木に巻く 花は長く垂れる 淡紫色



**83 クロガネモチ**  
「黒鋼鑢」モチノキ科 常緑樹  
花は5-6月 淡紫色 果実は球形で赤



**79 クワ**  
「桑」クワ科 落葉樹  
花は春 果実は初夏に熟す



**75 サトザクラ**  
「里桜」バラ科 落葉樹  
花は4月 山桜に対し里での園芸品種



**71 ユキヤナギ**  
「雪柳」別名「コゴメバナ」バラ科  
落葉樹 花は3-5月 雪白色 枝全体

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(K-1ブロック)

### Kブロック

#### 緑の現状と課題

運動場東西の植栽樹(メタセコイア、フウなど)は比較的整備がなされているが、南側の雑木林は見栄えの悪い状態となっている。現存の良木を活かした整備が課題である。また南東側に自生するフジ(“藤森”の地名にふさわしい)を再生したい。



**16 マサキ**  
「榎」別名「オオバマサキ」ニシキギ科  
常緑樹 花は6-7月黄緑色 集散花序



**12 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**08 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**17 カイノキ**  
「楷樹」別名「ランシンボク」ウルシ科  
落葉樹 花は4-5月 果は赤色 球形



**13 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**09 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**18 ハリエンジ**  
「針槐」別名「ニセアカシア」マメ科  
落葉樹 花は初夏 白色 基部にトゲ有



**14 マサキ**  
「榎」別名「オオバマサキ」ニシキギ科  
常緑樹 花は6-7月黄緑色 集散花序



**10 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**19 トウカエデ**  
「唐楓」別名「サンカクカエデ」  
ムクロジ科 落葉樹 花淡黄色 紅葉



**15 カナメモチ**  
「要麟」別名「カナメガシ」バラ科  
常緑樹 花は5月 白色 果は球形紅色



**11 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(K-2ブロック)

### Kブロック

#### 緑の現状と課題

運動場東西の植栽樹(メタセコイア、フウなど)は比較的整備がなされているが、南側の雑木林は見栄えの悪い状態となっている。現存の良木を活かした整備が課題である。また南東側に自生するフジ(“藤森”の地名にふさわしい)を再生したい。



**31 ナンキンハゼ**  
「南京櫨」別名「トウハゼ」  
トウダイグサ科 落葉樹 花は5-6月



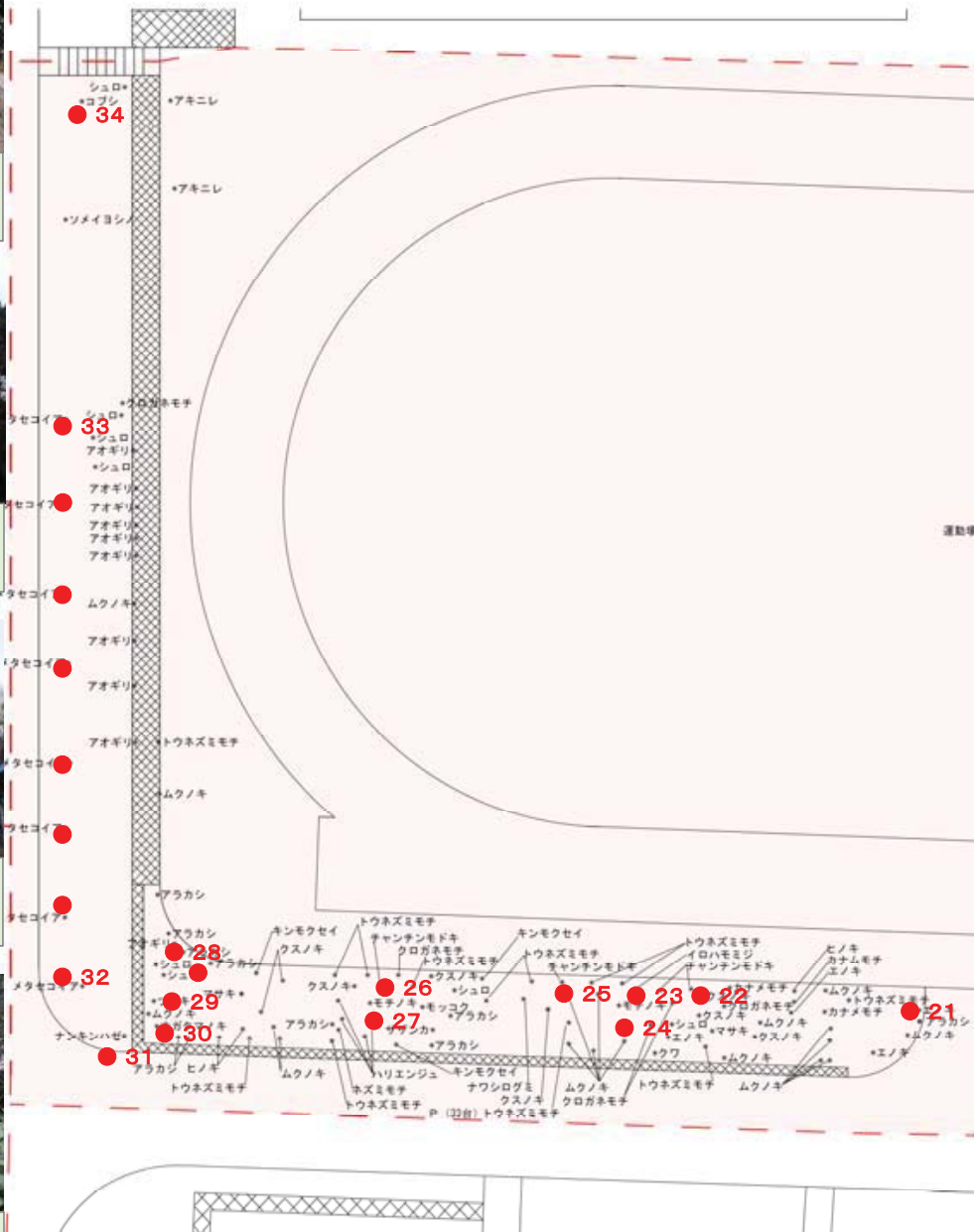
**32 メタセコイア**  
ヒノキ科 落葉針葉樹 花は2-3月  
花は総状花序 円錐花序 垂れ下がる

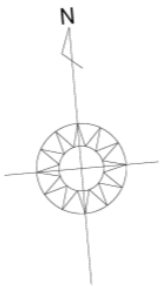


**33 メタセコイア**  
ヒノキ科 落葉針葉樹 花は2-3月  
花は総状花序 円錐花序 垂れ下がる



**34 コブシ**  
「辛夷」別名「田打ち桜」モクレン科  
落葉広葉樹 花は3-5月 純白 芳香





**24 モチノキ**  
 「鶯の木」 別名「ホンモチ」モチノキ科  
 常緑樹 花は春 淡黄色 果は赤い実



**20 ムクノキ**  
 「棕木」アサ科 落葉樹  
 花は4-5月 淡緑色 果実は黒紫色



**28 アラカシ**  
 「粗榧」 別名「クロガシ」ブナ科  
 常緑樹 花は4-5月 果はドングリ



**25 チャンチンモドキ**  
 「香椿擬」 別名「カナメノキ」センダン科  
 落葉樹 花は5月暗紫色 果は楕円黄色



**21 エノキ**  
 「榎」アサ科 落葉樹  
 花は4月 小さい 果は球形 橙褐色



**29 ツバキ**  
 「椿」ツバキ科 常緑樹  
 花は11-4月 白・桃・赤色 葉は鋸歯



**26 チャンチンモドキ**  
 「香椿擬」 別名「カナメノキ」センダン科  
 落葉樹 花は5月暗紫色 果は楕円黄色



**22 チャンチンモドキ**  
 「香椿擬」 別名「カナメノキ」センダン科  
 落葉樹 花は5月暗紫色 果は楕円黄色



**30 オガタマノキ**  
 「黄心樹」 別名「トキワコブシ」  
 モクレン科 常緑樹 花は芳香が強い



**27 モチノキ**  
 「鶯の木」 別名「ホンモチ」モチノキ科  
 常緑樹 花は春 淡黄色 果は赤い実



**23 イロハモミジ**  
 「いろは紅葉」 別名「イロハカエデ」  
 ムクロジ科 落葉樹 紅葉の代表樹種



# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(L1ブロック)

### L1ブロック

#### 緑の現状と課題

本ブロック東側の並木(フウトソメイヨシノ)は比較的整備されているが、体育館周辺は大きな常緑樹(カイズカイブキ、シユロなど)のために、薄暗い状態となっている。特に体育館北側の明るい雰囲気への転換が重要な課題である。



**15 カイズカイブキ**  
「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



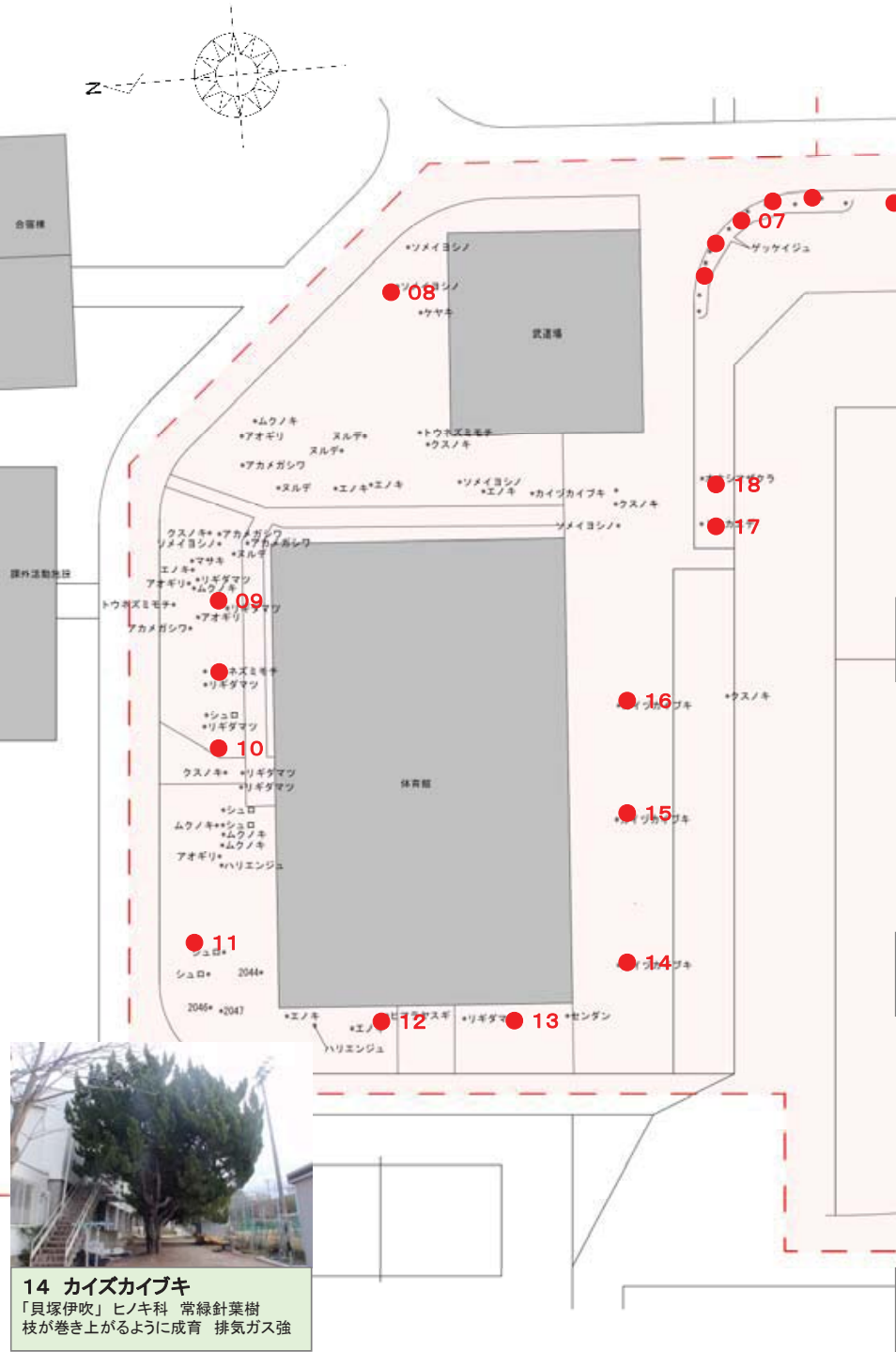
**16 カイズカイブキ**  
「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



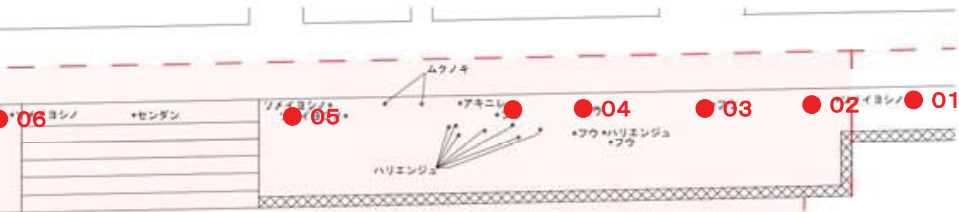
**17 トウカエデ**  
「唐楓」別名「サンカクカエデ」  
ムクロジ科 落葉樹 花淡黄色 紅葉



**18 オオシマザクラ**  
「大島桜」バラ科 落葉樹  
花は3-4月 白色 淡い芳香 果食用



**14 カイズカイブキ**  
「貝塚伊吹」ヒノキ科 常緑針葉樹  
枝が巻き上がるように成育 排気ガス強



**01 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**11 オモト**  
「万年青」別名「レイロ」ユリ科 常緑樹  
古典園芸植物 豊富な葉の形や模様



**08 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**05 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**02 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**12 ヒマラヤスギ**  
マツ科 常緑針葉樹  
雌花の松かさの形 成熟すると崩壊



**09 リギタマツ**  
マツ科 常緑樹  
日本では見られない三針葉の一種



**06 ソメイヨシノ**  
「染井吉野」バラ科 落葉樹  
花は4月 観賞用のサクラの代表樹種



**03 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形



**13 リギタマツ**  
マツ科 常緑樹  
日本では見られない三針葉の一種



**10 リギタマツ**  
マツ科 常緑樹  
日本では見られない三針葉の一種



**07 ゲッケイジュ**  
「月桂樹」クスノキ科 常緑樹  
葉に芳香がある 古代から利用された



**04 フウ**  
「楓」別名「サンカクバフウ」フウ科  
落葉樹 花は春 果は褐色棘のある球形

# 京都教育大学

## 緑地の現状と課題(L2ブロック)

### L2ブロック

#### 緑の現状と課題

本部ブロック北側のアラカシ並木は安定している。西側一帯は、里山的な雰囲気はあるものの、踏み入るのも難しい雑然とした状態である。ヤマモモ、ダイオウショウ、ラクウショウ、タイサンボクなどの有用樹を活かした整備が課題である。



**13 ヤマモモ**  
「山桃」 別名「山桜桃」 ヤマモモ科  
常緑樹 花は3-4月桃色 果は黒赤色



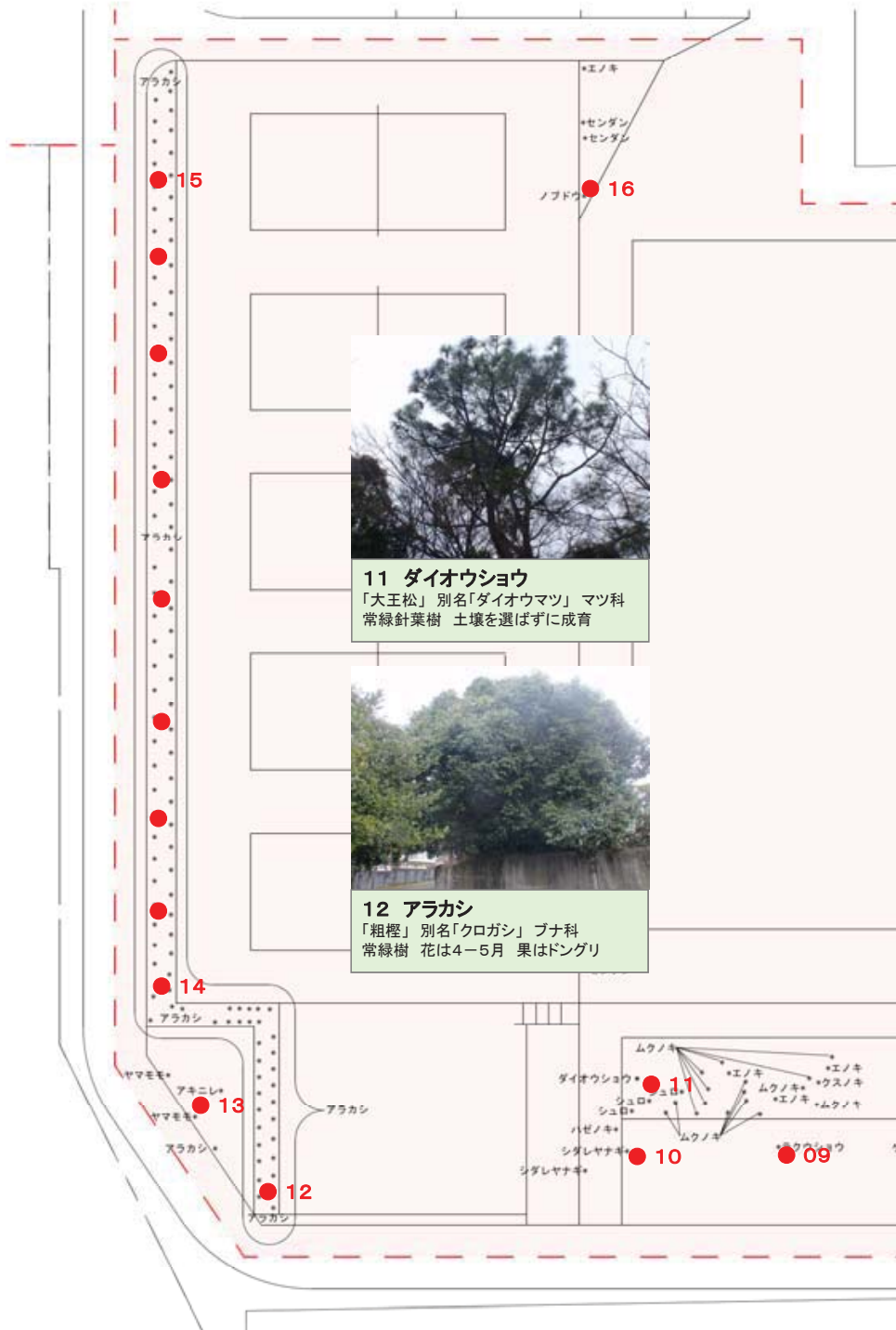
**14 アラカシ**  
「粗榧」 別名「クロガシ」 プナ科  
常緑樹 花は4-5月 果はドングリ



**15 アラカシ**  
「粗榧」 別名「クロガシ」 プナ科  
常緑樹 花は4-5月 果はドングリ



**16 ノブドウ**  
「野葡萄」 ブドウ科 性落葉樹  
果は熟すと光沢 青色・紫色 不味







**08 ヤマザクラ**  
 「山桜」バラ科 落葉樹  
 花は3-4月 野生のサクラの代表種



**05 タイサンボク**  
 「泰山木」モクレン科 常緑樹  
 花は5-7月 葉の表面は光沢有



**01 サンシュユ**  
 「山茱萸」別名「ハルコガネバナ」  
 ミズキ科 落葉樹 花は鮮黄色 小花



**09 ラクウショウ**  
 「落羽松」別名「ヌマスギ」ヒノキ科  
 落葉針葉樹 花は4月 果は緑色 球形



**06 クスノキ**  
 「樟」クスノキ科 常緑樹  
 花は5-6月 白淡黄緑色 果は黒紫色



**02 シナサワグルミ**  
 「支那沢胡桃」別名「カンボウフウ」  
 クルミ科 落葉樹 花は5月 黄緑色



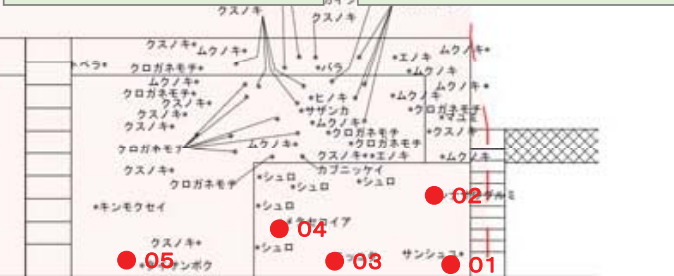
**10 シダレヤナギ**  
 「枝垂柳」ヤナギ科 落葉樹  
 花は春 暗黄緑色 尾状花序



**07 ケヤキ**  
 「榎」別名「槻」ニレ科 落葉樹  
 花は4-5月 葉が出る前に開花 紅葉



**03 モッコク**  
 「木斛」モッコク科 常緑樹  
 花は7月 黄白色 芳香 果は卵状球形



**04 メタセコイア**  
 ヒノキ科 落葉針葉樹 花は2-3月  
 花は総状花序 円錐花序 垂れ下がる

# 京都教育大学

## 緑空間を活用した教育研究環境と地域貢献・社会貢献





